

ひらかた☆ 学校図書館ニュース

枚方市立中央図書館
学校図書館支援グループ 電話050-7105-8103

「第9回 こころをつたえよう！ ひらかた朗読大会」



第10回中学生の調べ学習コンクール



国語の教科書の作品を朗読する「ひらかた朗読大会」。今回も感染対策と規模の縮小、2部入替制の発表会形式で11月28日に開催しました。

23人の小中学生の心のこもった朗読に「子どもたちの懸命に頑張る姿に胸の熱くなる思いでした」「それぞれに上手でもっと聞いていたと思います」等の感想がありました。

講師の 端田宏三先生からは「朗読で心を伝えるために大切なこと」を教えてくださいました。「作者がどういうことを伝えたいのか、それを十分に伝えるためには何が大事かを考える」「描かれている情景や登場する人や生き物の気持ちを想像し、せりふにのせて自分の朗読をもって伝える」「聞いている人と一緒に感動を味わい朗読の世界を楽しむことが大事」等、次につながるお話をたくさんいただきました。

今回の「調べ学習コンクール」は、新学習指導要領の全面実施や生徒1人1台のタブレット配付等をふまえ、実施要領を変更して開催しました。特定のテーマを設けない自由テーマ、手書きに限らずパソコンの使用可能、個人だけでなくグループでの参加OK、複数の資料活用の明記、受賞者は作品について発表するという形に変更し、6校112点、個人（グループ）3点の応募がありました。

いずれも力作の中から「教育長賞」「総合教育部長賞」「中央図書館長賞」「優秀賞」の11人の作品10点が選ばれました。表彰式は、コロナウィルス感染者の急増を受け、感染拡大防止の観点からやむなく中止となりましたが、これからも「好奇心をもって、知りたい調べたいことを追求する、自分の考えも取り入れてまとめて書くことを通して、知識や学びが深まる」調べ学習に取り組む際には、ぜひ学校図書館や市立図書館を活用し、学校司書に相談してみてください。

投票しめきり（1月31日）まで、ラストスパート！
枚方の小中学生が、学校図書館や市立図書館の本のうち、「今の学年になって読んだおすすめの本」をタブレットを使って投票中。まだの人はぜひ投票してください。

学校図書館の利用教育を考える研修



読書や授業の支援のために —学校司書のさまざまな活動

学校司書は、子どもたちが読みたい本を読めるように、調べたいことを調べられるように、本や資料の準備をしています。読む楽しさ、学ぶ楽しさを見つけるお手伝いをするために、学校図書館の蔵書構成を見て、必要な本を選び、購入し、古い本の廃棄や修理、すぐに探し出せるように、日本十進分類法に基づいて内容ごとに整理し・・・と毎日奮闘しています。

授業支援で用意した資料が役に立ったと喜んでもらえたり、楽しそうに本を読む子どもたちの姿を見ると思わず頬がゆるむそうです。そんな学校司書の仕事の一部を紹介します。

読みたい気持ちを応援

本を手にとりたくなるような書架の工夫 読み聞かせ 特集展示
学校のニーズに合わせた選書、購入、整理 リクエスト本の購入
図書館だよりの発行 読書の本で読んだ本の紹介 本屋大賞の本の展示
ビブリオバトル（クラスごと）のチャンプ本の一覧と展示
図書館のキャラクター作成 おすすめ本BOOK DOOR等の紹介

学びたい、知りたい気持ちを応援

授業の関連本、調べ学習の本の用意 ブックトーク
オリエンテーション 新聞記事の紹介、ファイリング
学びの役に立つ場所として本だけでなく、ネットのリンク集の作成

図書委員や子どもたちの活動を応援

新着本のPOP、イラスト、おすすめ本紹介カード
図書委員が選んだ本の福袋づくり 先生のおススメ本インタビュー
歴代のベストリーダー掲示 校内読書週間のしおりづくり
図書室の使い方ガイド作成 ポスター作成
読書週間に合わせたイベント
（おみくじ、クイズ、しおり、ブックカバーづくり、スタンプラリー）



学校司書連絡会での情報交流



よかった本の交流
説明を聞き、手に取って
購入を検討します

おすすめ本の魅力を紹介しよう！

第7回 中学生のビブリオバトル

受付中

しめきり 2月17日（木）

令和4年3月19日（土）10時～

枚方市立中央図書館 6階多目的室にて

（申し込みは中央図書館ホームページ記載の応募フォームかハガキにて）